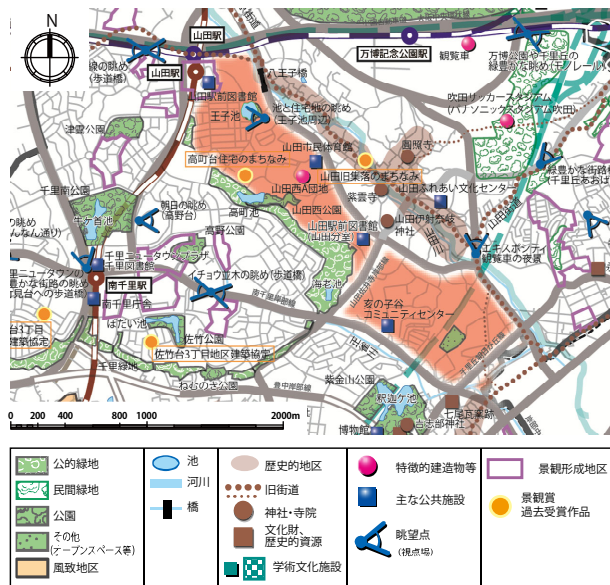
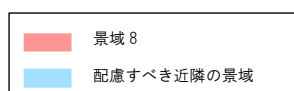
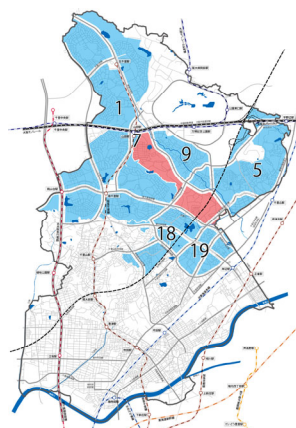


景域8

山田西界限



● すいた市民環境会議の活動・・・市全域

面的に開発された集合住宅地と王子池のほとりに佇む戸建住宅地の景観

地形

丘陵に位置しており、坂道が多く、起伏に沿って視点が移り変わるのを楽しむことができます。

歴史

昭和 50 年代から民間事業者や大阪府住宅供給公社などによる住宅建設が進んだ地域です。

土地利用

集合住宅が主体です。暖かい色合いの外壁の集合住宅が通りに沿って連続し、落ち着いた景観を形成しています。また、王子団地から高町池付近の住宅地にかけては、敷地の緑が印象的な戸建住宅地の景観が形成されています。

王子池ではビオトープや親水空間が整備され、山田上王子池公園として親しまれています。

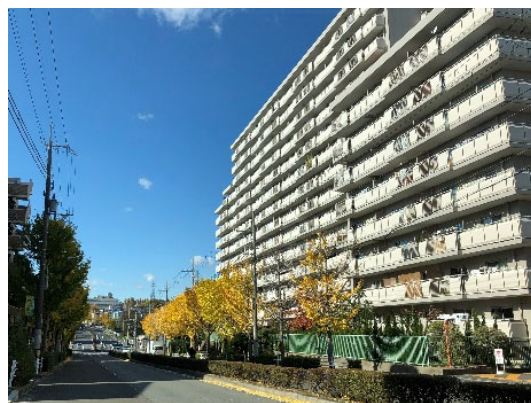
都市活動・暮らし

集合住宅地のゆとりあるオープンスペースや公園では子どもたちが遊んだり、住民が会話したり、思い思いの過ごし方をしています。

山田西近辺の千里緑地ではヒメボタルの生息環境の保全に地域で取り組んでおり、身近な自然環境として大切にされています。



集合住宅地内のオープンスペース



沿道の集合住宅

緑豊かでゆとりと潤いある住宅地景観をはぐくむ

「潤いのある景観」をまもり、はぐくむ

- 千里緑地の豊かな緑を保全し、身近な緑空間の拡大、育成に努める。
- 斜面緑地の保全に努める。
- 樹林・樹木の適正な維持管理に努める。
- ため池などの水質の保全や改善、維持管理に努める。
- 自然を感じさせ、親水性のある水辺の空間づくりに努める。
- 多様な生物と共生できる環境の保全に努める。

「生きる景観」をまもり、はぐくむ

- 外壁や並木などの連続性や統一性をつくり、まもり、はぐくむ。
- 地形になじみ、周辺の住宅地の景観に調和する建物づくりに努める。
- 落ち着きの中にも地域の特徴や表情、活気を感じられる空間の創出を図る。
- 敷地に花や緑を演出し、緑豊かな景観の形成を図る。
- 連続性や回遊性があり、にぎわいと楽しさを感じられる、沿道の景観づくりに努める。
- 眺めを楽しみ、歩きたくなる景観づくりや憩いの場となる空間の演出に努める。

「調和と個性のある景観」をつくり、はぐくむ

- 各施設のオープンスペースを活かす、あるいは公共空間との一体化などにより、ゆとりある景観の形成を図る。
- 壁面や高さ、色彩を周囲と調和させ、まとまりが感じられる景観の形成を図る。
- 沿道施設と住宅地との調和を図る。
- 街路樹により潤いを高め、道路の舗装や街路灯などにより連続性や統一感を演出する。
- 沿道施設との一体整備やバリアフリーへの配慮など、安全で快適な歩行者空間の形成を図る。
- 大阪モノレールや大阪中央環状線の遮音壁や高架下などの緑化や修景に努める。
- 電飾や奇抜な色彩の使用を控え、大きさや設置方法を工夫し、広告物の集合化を図るなど、周囲に調和する広告物の掲出に努める。
- 魅力的な公共空間の創出に努め、地域の魅力となる景観拠点の形成を図る。
- 景観資源をまもり、はぐくむ。
- 緑や水辺を日常の癒しや憩いの場となるように努め、レクリエーションの場として活用する。
- 水辺の建物を整え、水面に映えるような演出に努める。
- 夜は帰宅する人を出迎えるように、照明灯の色温度や配置・配光などで夜間景観の演出を図る。
- 地形の起伏を活かし、眺望景観の保全や形成を図る。
- 眺望の対象となる自然や市街地の景観をまもり、はぐくむ。
- 誰もが眺望を楽しめる場として、眺望点の活用を図る。
- 公共空間から眺められることも考慮した建築物等をつくり、良好な景観の形成に努める。

配慮すべき近隣の景域

景域 1, 5, 7, 9, 18, 19, 45